

2016年9月1日 発行 (VOL.157)

みんなの広場NEWS



ちょうふくん

〒182-0026 調布市小島町2-33-1 文化会館たづくり 11階
生涯学習交流推進課 生涯学習情報コーナー TEL042-441-6155

みんなの広場は、市民の皆さんの様々な活動を支援するスペースで、壁面を利用してサークルの作品展示などを行っています。

9月19日(月)から25日(日)まで「水きりえ作品展」をみんなの広場で開催します。会員の日吉和子さんからご寄稿いただきました。

『水きりえ』それは何ですか？とよく聞かれます。

新聞紙だけで作る貼り絵です。

新聞紙面の色々な「色」を利用して、水筆で新聞紙に形を描いて、それを切り取って、空箱・ハガキ等にノリで貼ります。ハサミ・カッター等、刃物を使用しないので、安全、そして柔らかい線が出ます。

“こより”にしてみたり、消しゴムで消して淡い色を出したりと、工夫・アイデアで色々楽しめます。

そして何よりも経費がかからないことです。読み終えた新聞紙を使うのですから。

紙面はバラエティーに富んでいて思わぬ発見をすることがあります。この紙面を使って何を作ろうかなと思案にふけることもしばしばです。介護施設・子ども祭り、そして去年は中学生の体験学習に声をかけていただき、一緒に楽しみました。このように年齢・絵心に関係なく楽しめます。[○] [△] が描ければ大丈夫です。



『水きりえ』に魅せられて、私は東京・板橋から10年ほど通ってきています。作った作品をお互いに批評、アドバイスをしたりしますが、おしゃべりで終わることも。この様な仲間達に支えられて今まで続けてこれました。

“新聞紙だけ”でこんなに「素敵な絵」が出来るということを是非ご覧いただけたらと思います。現在、会員は50代～90代までの方、7名ほどです。



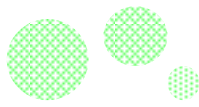
●『水きりえ同好会』の活動内容●

日時：第2・4木曜日 午前10時～11時30分ごろ

場所：文化会館たづくり11階 みんなの広場

会費：無料

☆☆☆見学を歓迎します☆☆☆



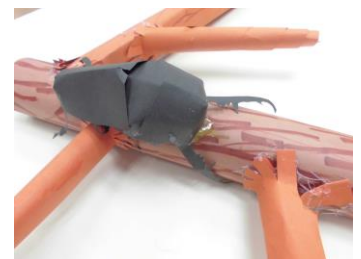
武蔵野美術大学共催事業

子どものワークショップ 夏休みの自由研究

「身近な生き物のペーパークラフトを作ってみよう」 を行いました

市内在住の小学1～3年生と保護者16組32人が参加し、8月19日にみんなの広場で、カブトムシやバッタ、チョウチョ、カメなどを作りました。

(講師：田中桂太氏(武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科教授))



世界に一つだけの自分の作品を制作する喜びや満足感を味わってもらい、また、生き物を観察する視点や命を大切にできる心を養いました。

大好評!!にお応えし、今年も実施します!

「中学生の大学一日体験入学」

調布市が相互友好協力協定を締結している7つの大学(電気通信大学・明治大学・桐朋学園・白百合女子大学・東京外国語大学・東京慈恵会医科大学・ルーテル学院大学)で、実際のキャンパスライフを味わっていただきます。各大学の特色を生かした教授からの模擬講義の体験・学校施設の見学・学食での昼食・学園祭の見学など、内容は盛りだくさんです。

なお、実施は、10月から12月にかけて行います。中学生には、学校を通してチラシを配布します。お楽しみに!



昨年度のルーテル学院大学模擬講義の様子

私の「続けられたこと・続いたこと」③

八月一日から生涯学習交流推進課に配属されました武田悠児と申します。よろしくお願います。さて、私の続けられたこと・続いたことは、「ランニング」です。

昨年、誕生日を迎えた際にあえて一番苦手なことでやりたいくないことに挑戦しようと思いのか理解できませんでしたが、続けていく内に走る距離、タイムも上がってきました。

社会人になり、成長を実感できる機会が減ってしまったと感じていた私にとって、上達を実感できるのが嬉しく、気が付いたらマラソンの魅力に取りつかれていました。

そして、新たな挑戦として今年の五月に初めてハーフマラソンに参加しました。思ったよりもタイムが伸びず、ほろ苦いデビューとなりましたが、次はフルマラソンに参加すべく日々ランニングを楽しんでおります。ランニングに限らず、今後も色々なことに挑戦し、視野を広げていきたいです。

(生涯学習交流推進課主事 武田 悠児)